

第 57 回機械製図検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

- 1 [第 57 回機械製図検定試験 実施要項](#)
- 2 [第 57 回機械製図検定試験 実施手順](#)
- 3 [機械製図検定試験問題の内容](#)
- 4 [実施日の変更を希望する場合の処置について](#)
- 5 [第 57 回機械製図検定試験 実施日変更届](#)
- 6 [「機械製図検定問題集」について](#)
- 7 [教室掲示用の文書](#)

第 57 回機械製図検定試験実施要項

- 1 主 催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
- 2 目 的 製図の基本知識をよく理解し、簡単な部品の製作図が確実にかける実技能力を高め、製図教育の振興を図る。
- 3 基 準 日 第 1 次 試 験 **令和 8 年 6 月 12 日 (金)**
第 2 次 試 験 **令和 8 年 7 月 3 日 (金)**
- 試 験 期 間 第 1 次 試 験 **令和 8 年 6 月 12 日 (金) ~ 6 月 20 日 (土)**
第 2 次 試 験 **令和 8 年 7 月 3 日 (金) ~ 7 月 11 日 (土)**
- ※試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「[検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について](#)」に従うこと。
※原則として、**試験実施日を早める時は基準日の 3 日前迄とする。(試験問題は基準日の 1 週間前を目途に送付し、早期発送は不可)。**
- 4 実 施 会 場 受検を希望する学校
- 5 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
- 6 検 定 料 1,050 円 (税込)
※理由にかかわらず返金しない。
- 7 検定実施手順 [「WEB入力手順」](#)をご参照のうえ、以下手順で実施する。

- ① 受 検 申 込 **4 月 1 日 (水) から 5 月 8 日 (金)** の間に、WEB 上から申し込みをする。
なお、上記期間内であれば何度でも WEB 上から変更が可能。申込内容は申込時に入力したメールアドレスに送信される「検定・学力テスト申込受付のご確認」で確認する。
※メールアドレスを入力しないと送信されません。必ずご入力ください。
※学科・クラスごとではなく学校で一括して申し込む。
※「願書・受検票」が必要な場合は、ホームページより[ダウンロード](#)して利用する。

- ② 検定料の納入 **5 月 15 日 (金)** までに以下のいずれかで送金をする。
納入の際には「学校名+検定名」が明記・入力されているか必ず確認すること。

口座名義 (各口座共通) : 公益社団法人全国工業高等学校長協会

- ① 郵便口座 : 00160-4-96148

[会員校:赤色]払込料金協会負担 / [会員校以外:青色]払込料金払込者負担

※4 月 1 日付で学校長宛に払込取扱票を送付する。紛失の際は再発行不可。

- ② 銀行口座 : りそな銀行 九段支店 (普) 134674

払込料金払込者負担

以下に該当する場合は、「学校名+検定名(を表す頭文字)」を明記・入力する。

- 1) 郵便局備え付けの「払込取扱票 (青色:払込料金払込者負担)」を用いる場合や、

「ゆうちょダイレクトサービス」をご利用の場合
2) 上記②りそな銀行口座（ネットバンキングを含む）へお支払いの場合
（例：千代田工業高校 M、チヨダコウギョウコウ M）

特記事項

- ※理由にかかわらず返金しない。
- ※4月1日付で学校長宛に送付する払込取扱票を紛失した場合や追加送金の際は上記いずれかの方法で払込料金払込者負担のうえ、送金する。
- ※金融機関発行の振込明細書をもって領収書の代わりとする。
- ※検定料に係わる見積書、請求書は原則発行しない。必要な場合は本実施要項をもって各書類の代わりとする。
- ※ゆうちょ銀行では、現金で支払う際は別途手数料がかかる場合があるため、詳細はゆうちょ銀行に確認する。

③検定の実施 別紙の「[機械製図検定試験実施手順](#)」により厳正に実施する。
試験問題は実施日の1週間前を目途に送付する。
到着後、直ちに問題の部数を数え、その後は鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理すること。
検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヵ月間は学校に保管するよう徹底すること。

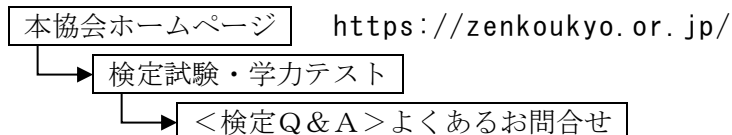
④試験結果報告 **7月17日（金）**までに結果を集計し、WEB上から報告をする。
※合格者の有無を問わず、全受験校が対象。
※合格者の名簿は、各学校で保管すること。

⑤合格証書 合格者には合格証書を交付する。
（合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する [合格証書印刷例](#)）。
なお、認定日は試験結果報告期限日の**7月17日（金）**とする。
※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認し、不備・不足の場合は必ず**1ヶ月以内**に連絡すること。
※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付すること**（年度を越えた場合は、理由の如何を問わず再交付不可）。

8 その他 ◇[実施結果](#)は全工協会WEBページに掲載する。

特別表彰規定 ◇第1次、第2次試験の合計成績が230点以上の者を審査対象とする。
◇特別表彰審査は、協会の規定する採点基準により行う。
◇締切は試験結果報告期限日の**7月17日（金）**とする

9 お問合せ 本協会WEBサイトの「[<検定Q&A>よくあるお問合せ](#)」参照。



機械製図検定試験担当：宮原

E-mail：miyahara@zenkoukyo.or.jp

第 57 回機械製図検定試験実施手順

- | | | | | | |
|---|--------|---|------|---------|-------|
| 1 | 試験時間 | 第 1 次試験 | 70 分 | 第 2 次試験 | 150 分 |
| 2 | 試験方法 | 第 1 次試験を実施し合格者に対し、第 2 次試験を実施する。
(第 2 次試験を受検できるのは第 1 次試験合格者のみであることを注意) | | | |
| 3 | 試験内容 | 別紙参照 | | | |
| 4 | 筆記試験 | a) 問題用紙を配布し、注意事項を生徒に伝える。
b) 問題用紙に、受検番号を記入させる。
c) 試験終了後、問題用紙を回収する。 | | | |
| 5 | 問題回収 | 検定試験日が各学校により異なることがあるため、検定試験問題の漏洩予防のためにも、問題用紙は試験終了後直ちに一旦回収する。
なお、生徒への返却は 1 ヶ月後を目途に行う。 | | | |
| 6 | 採点 | 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答基準により行う。
a) 採点は学校ごとに行う。
b) 第 1 次試験は、150 点満点中 105 点以上を合格点とする。第 1 次試験合格者に対し第 2 次試験を実施し、100 点満点中 70 点以上を合格点とする。 | | | |
| 7 | 合否決定 | 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。但し、問題用紙を受検者に返却する時は、検定試験問題の漏洩予防のため 1 ヶ月後を目途に行う。 | | | |
| 8 | その他 | a) 検定問題到着後、問題の枚数を数え、その後は、鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理する。
b) 受検番号は実施校で任意の番号を設定する。
c) 第 2 次試験は A 3 の白紙のケント紙のみの使用とする。ケント紙は当該校で用意する。
d) 受検者には、筆記用具・製図用具などを各自持参させる。
e) 第 1 次、第 2 次試験とも機械製図 (JIS B0001:2019) に準拠して作成している。 | | | |
| ※ | 特別表彰申請 | a) 特別表彰候補者がいる場合は、WEB 上から合格者を報告する際の備考欄に「特別」と入力する。また 第 1 次答案、第 2 次作品 (ケント紙)、採点表、特別表彰候補者作品等送付状 (試験問題発送時に同封) を試験結果報告期限までに協会へ送付する。
b) 申請の第 1 次答案、第 2 次作品、採点表の全部の欄外下部余白に、学校名・生徒氏名を必ず記入する (散逸時対策のため全ての用紙に記入すること)。 | | | |

機械製図検定試験問題の内容

1 第1次試験問題の内容

機械製図の基礎知識の理解度を調べる。

区分	問題の内容	出題	配点		試験時間	合格基準				
1	1. 立体図から投影図	2問	10点×2	40点	70分	150点満点で 105点以上を 合格とする。				
	2. 投影図から立体図	2問	10点×2							
	3. 断面図	2問	10点×2	20点						
2	4. 寸法記入法1	2問	5点×2	40点			70分	150点満点で 105点以上を 合格とする。		
	5. 寸法記入法2	4問	5点×6							
3	6. はめあい, 各種記号等	5問	5点×5	25点					70分	150点満点で 105点以上を 合格とする。
4	7. 機械部分の図示法等	5問	5点×5	25点						

2 第2次試験問題の内容

第1次試験合格者のみを対象として、機械部品の製作図をかかせ、実能力や機械製図の基礎知識の理解度を調べる。(製図室において実施する。製図機械、T定規のいずれを使用してもよい。)

(1) 比較的簡単な機械部品の立体図を与え、製作図をかかせる。または、課題図(組立図)を与え部品を抜き出し、部品図をかかせる。

(2) 図面の大きさはA3とする。

用紙は輪郭線や表題欄等の印刷されていない白紙のケント紙とする。

(3) 試験時間は150分とする。

(4) 採点は、次の配点基準を細分化し、**別に定める採点表**によって採点する。

区分	項目	配点	合格基準		
図形	投影図の位置関係	40点	100点満点で70点以上を合格とする。		
	正面図				
	平面図				
	右側面図				
寸法	大きさの寸法	40点		100点満点で70点以上を合格とする。	
	位置の寸法				
	表面性状の図示記号				
見ばえ	図形・寸法のバランス	20点			100点満点で70点以上を合格とする。
	線				
	文字・記号				
	端末記号(矢印)				

第 57 回機械製図検定試験の実施日の変更を 希望する場合の処置について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和 8 年度第 57 回機械製図検定試験の実施にあたり、基準日より 9 日間の試験期間内に実施日を指定できず実施日の変更を希望される学校は、別紙の「実施日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。実施日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

記

- 1 基準日及び試験期間内 第 1 次試験 (6 月 12 日 ~ 6 月 20 日) に実施する場合。
第 2 次試験 (7 月 3 日 ~ 7 月 11 日) に実施する場合。

※[WEB 入力手順](#)に従い、WEB ページ上から報告してください。

- 2 申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、[WEB 入力手順](#)に従い、WEB 上から再報告をしてください。

※ 受検申込の期限日後は、WEB 上から変更できませんので、検定担当者までメールでご連絡ください。

- 3 基準日より 1 日でも早く実施する場合、及び 9 日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 学校長をとおして、別紙書式による「[実施日変更届](#)」をご提出ください。(必ず捺印のうえ、PDF データをメールで miyahara@zenkoukyo.or.jp (担当:宮原) まで添付送信してください。

※ 原則として、**基準日より 1 日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の 3 日前迄に設定するようにしてください (試験問題は基準日の 1 週間前を目途にお送りいたします)。**

また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

- 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等の返却は一ヶ月後を目安に行うようお願いいたします。

第 57 回機械製図検定試験実施日変更届

令和 8 年 _____ 月 _____ 日

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 理事長 様

学校番号 _____

学 校 名 _____ 高等学校

校 長 名 _____ 公印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。
なお、問題の漏洩予防等については十分に留意いたします。

記

1 実施日について

第 1 次試験基準日 6 月 12 日（金）から _____ 月 _____ 日（_____）に変更する。

第 2 次試験基準日 7 月 3 日（金）から _____ 月 _____ 日（_____）に変更する。

2 変更理由（簡潔に）

3 実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒におよぼす影響の予想について

「機械製図検定問題集」について（ご案内）

機械製図検定問題集につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

この問題集は、やさしく、楽しく、自学自習でも学べるように、易しい問題から徐々にステップアップした応用問題まで、多様な問題が解けるように編集してあります。

また、難しいとされている第2次試験の解説を加え、教えやすいように工夫してありますので、ご採用くださいますようご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

- 1 図書名等 機械製図検定問題集（解答分冊）
- 2 仕 様 問題集：A4判 84ページ（ミシン目入り）
 解 答：A4判 27ページ
- 3 申込方法 本協会WEBサイト「問題集注文フォーム(オンライン注文)」より注文
 URL：https://zenkoukyo.or.jp/index_kentei/booklist_examination/
- 4 代金納入 問題集着荷後、同封されている請求書に基づき以下のいずれかでお支払いください。

口座名義（各口座共通）：公益社団法人全国工業高等学校長協会

① 郵便口座：00160-4-96148 ※払込取扱票を同封。紛失の際は再発行不可。

[会員校:赤色]払込料金協会負担 / [会員校以外:青色]払込料金払込者負担

② 銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）164374

払込料金払込者負担

以下に該当する場合は、「学校名+請求No.」を明記・入力してください。

- 1) 郵便局備え付けの「払込取扱票（青色:払込料金払込者負担）」を用いる場合や、「ゆうちょダイレクトサービス」をご利用の場合
 - 2) 上記②りそな銀行口座（ネットバンキングを含む）へお支払いの場合
- (例：千代田工業高校 0000000123、チヨダコウギョウコウ 0000000123)

注意) ゆうちょ銀行では、現金で支払う際は別途手数料がかかる場合があるため、詳細はゆうちょ銀行に確認してください。

5 その他

[返本・交換] **返本・交換には対応できません。** 注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを**必ずご確認のうえ**ご注文ください。

[献 本] 問題集の種類ごと 30冊につき 1冊を献本いたします。
書店経由の申込には献本はつきません。

[送 料] 学校から直接本協会にお申し込みの場合、送料は協会が負担いたします。

[最新情報] [最新情報](#)は本協会WEBページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は[正誤表も掲載](#)してありますのでご確認ください。

[そ の 他] そのほか確認したいことがありましたら、メール（問題集担当宛：kentei@zenkoukyo.or.jp）で確認するか、[「お問い合わせフォーム」](#)からお問い合わせください。

以上

令和8年度 第57回機械製図検定試験

- 1 主催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
2 実施日 _____年_____月_____日 (_____曜日)
3 会場 本校

(日付・会場は各学校でご記入ください)

- 4 検定内容 第1次試験 70分 第2次試験 150分
※第2次試験は、第1次試験に合格した者のみ受検できる
※第1次試験の内容は次の通り (第2次試験については先生に確認)

区分	問題の内容	出題	配点	
1	1. 立体図から投影図	2問	10点×2	40点
	2. 投影図から立体図	2問	10点×2	
	3. 断面図	2問	10点×2	20点
2	4. 寸法記入法1	2問	5点×2	40点
	5. 寸法記入法2	4問	5点×6	
3	6. はめあい, 各種記号等	5問	5点×5	25点
4	7. 機械部分の図示法等	5問	5点×5	25点

- 5 検定料 1,050円
6 合格基準 第1次試験で105点以上得点(150点満点)し、さらに第2次試験に70点以上得点(100点満点)した者を合格とする
7 合格証書 合格者には合格証書を授与する
8 特別表彰 第1次・第2次試験の合計成績が230点以上の者に対して、主催者は審査のうえ特別表彰を行う
9 受検手続き 検定料を添えて申込むこと

月 日までに

先生に申し込む

機械製図検定問題集

機械製図検定試験の受検学習として下記の問題集をご用意しております

品名	体裁	価格(税込)
機械製図検定問題集	A4判(解答分冊)	1,800円

主催者への申込期限 5月8日

教室掲示用